

信州大学学術研究院工学系〔准教授、講師または助教〕  
(主担当:工学部 数理データサイエンス・AI 教育研究センター (仮称)、  
工学基礎部門 データサイエンス・AI 分野)  
公募要領

**1. 公募の趣旨・背景**

信州大学工学部では本年度中を目途として、【数理データサイエンス・AI 教育研究センター (仮称)】の立ち上げを予定しています。本センターが主導して展開する本学工学部における数理データサイエンス・AI 教育プログラムでは、主に次の4つの新たなタスクを実行します：

- A. 文科省による数理DS応用基礎レベルの認定コースに対応する新規開設科目(3科目6単位を予定)の学部共通科目としての運用
- B. 全学教育プログラム 数理データサイエンス・AI 教育プログラム(Advancedコース)の、各専門課程におけるDS/DE/AI援用した演習実験科目の配置・運用サポート
- C. 大学推進プロジェクトとしての地域データ駆動型PBL科目の企画・準備
- D. 関連自治体、包括連携先企業とのリカレント教育連携推進のための企画・教材作成・管理運営

上記4つのタスクを本センター長ならびに工学部教員と協働して実行するため、今回、本センターの教育研究業務を専ら行う准教授、講師または助教1名の専任教員を募集します。

**2. 職名・人員**

准教授、講師または助教・1名  
常勤(任期5年。再任あり)

**3. 所属学系**

信州大学学術研究院 工学系

**4. 主担当学部等**

工学部 数理データサイエンス・AI 教育研究センター(新設)  
工学部 工学基礎部門(データサイエンス・AI 分野)

**5. 研究分野**

数理データサイエンス、人工知能(AI)、機械学習、ビッグデータ、IoTなど

**6. 職務**

新たに設置される数理データサイエンス・AI 教育研究センターに関わる業務(教育・研究)を専ら行います。また工学基礎部門 データサイエンス・AI 分野教員として関連する学部共通科目・大学院の教育・研究および管理運営に関わる業務等を行います。教育活動は、工学部内の数理データサイエンス教育検討ワーキンググループと共に活動していただきます。研究活動は独立して実施することを推奨します。

担当予定授業科目  
(学部)

数理データサイエンス・AI 教育プログラム(応用基礎レベル)の指定コア科目(データサ

イエンス基礎、データエンジニアリング基礎、AI 基礎)、データサイエンスリテラシー、Python プログラミング基礎、アルゴリズム基礎、データマイニング、地域データ駆動型 PBL 科目 (予定)、リカレント教育連携科目 (予定) など (これらからいくつかを担当) (大学院)

専門研究分野に関する特論・演習・特別実験 (データサイエンス・AI 特論、データサイエンス・AI 演習・特別実験)

## 7. 応募資格

- (1) 博士の学位を有すること。
- (2) 数理データサイエンス、人工知能 (AI)、機械学習、ビッグデータ、IoT 等に関連した分野で、研究業績を有していること。
- (3) 上記分野の研究業績を基盤として、産業界を含めた諸分野の課題解決や価値創出、DX につながる教育・研究を推進できること。
- (4) 国内外での共同研究の経験を有していることが望ましい。
- (5) 企業との共同研究や開発経験、文科省・経済産業省における各種補助事業等のプロジェクト経験を有していることが望ましい。

## 8. 採用予定日

令和 5 年 1 月 1 日以降できるだけ早い時期

## 9. 待遇

国立大学法人信州大学の規定に基づく新年俸制

(国立大学法人信州大学年俸制適用職員給与細則第 4 条及び第 5 条適用)

常勤 (任期 5 年。再任あり)

## 10. 提出書類

- (1) 履歴書 (様式 1)
- (2) 学会及び社会における活動 (様式 2)
- (3) 教育に関する経歴書 (様式 3)
- (4) 研究業績概要書 (様式 4)
- (5) 研究業績目録 (様式 5)
- (6) 代表的な主要論文 (3 編以内) の別刷り
- (7) 着任後の研究計画 (様式自由。A 4 2 枚程度)
- (8) 「数理データサイエンス・AI 教育研究センター」の管理運営業務についての抱負 (様式自由。A 4 2 枚程度)
- (9) 応募者についてご意見を頂ける方 2 名の連絡先 (勤務先、住所、電話番号、メールアドレスなど)

### 11. 応募締切

令和 4 年 10 月 21 日 (金) 必着

### 12. 選考方法

工学部 数理データサイエンス・AI 教育研究センター 工学基礎部門教員候補者選考委員会にて、提出書類に基づき書類選考を行い、必要に応じて面接を実施します。

※信州大学は男女共同参画を推進しており、業績等 (研究業績、教育業績、社会的貢献ほか) 及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

### 13. 書類提出先

〒380-8553 長野県長野市若里 4-1 7-1

信州大学工学部長 天野 良彦 宛

※封筒に「教員応募書類（数理データサイエンス・AI 教育研究センター）在中」と朱書の上、簡易書留で郵送してください。

また、郵送と同時に、全ての提出書類を PDF ファイルとした上、

件名：教員応募（数理データサイエンス・AI 教育研究センター）

宛名：信州大学工学部 総務グループ（庶務）北澤 宛 として、下のメールアドレスに PDF ファイルを添付して送信してください。

E-mail: kosyomu@shinshu-u.ac.jp

※提出書類は返却いたしません、応募書類掲載の個人情報は採用選考以外の目的で使用することはありません。

#### 1 4. 問合せ先

信州大学工学部 和崎克己（学部長補佐、数理データサイエンス教育プログラム担当）

電話：026-269-5464

E-mail: wasaki@cs.shinshu-u.ac.jp

#### 1 5. 信州大学工学部のホームページの URL

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>

#### 1 6. その他

信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入試センター試験等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。